303 次世代コーディネーター育成講座

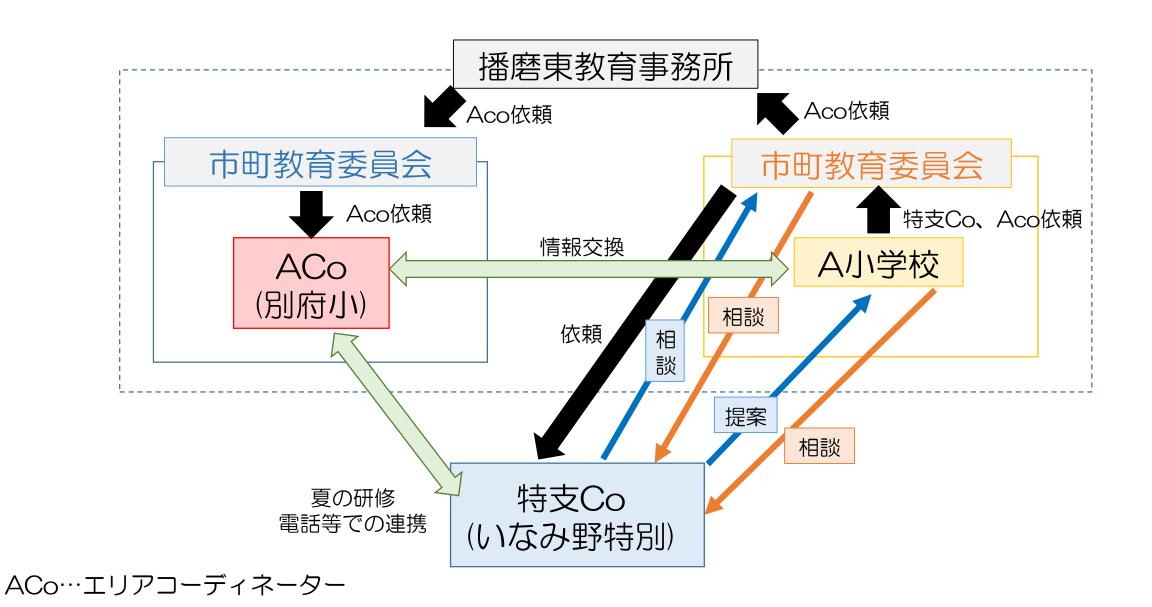
エリアコーディネーターと協働した地域支援

県立いなみ野特別支援学校 宮田 賢吾

エリアコーディネーター(Aco)との協働

- ①支援の依頼からACoに繋がるまで
- ②主訴の確認、支援計画の立案
- ③事前アセスメント、支援計画の提案
- ④ACoとの打ち合わせ@いなみ野
- ⑤ACoとの授業参観
- ⑥ACoとの打ち合わせ@別府小
- ⑦事後研修会

①支援の依頼からACoに繋がるまで



②主訴の確認、支援計画の立案

■A小学校(通常学級)からの相談

■対象児:Bくん

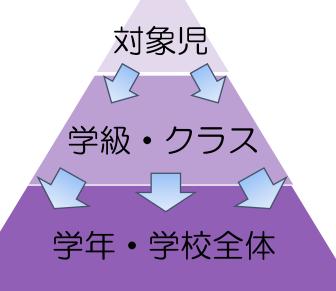
■Iピソード:自分の思い通りにならないと叫ぶ、物や人に当たるパニックになり、保健室へ・・・ 4

■担任:授業準備や教材づくりなど一生懸命 Bくんに向き合うも、疲れ果て…



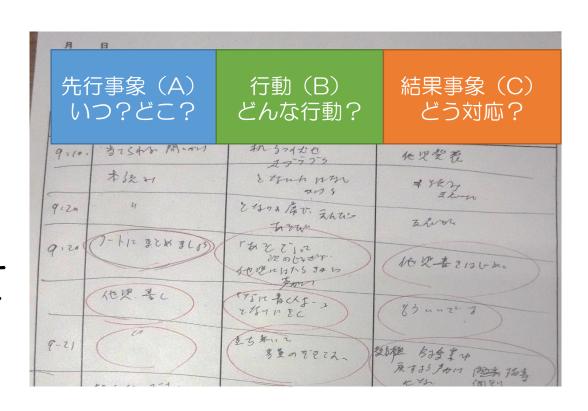
②主訴の確認、支援計画の立案

- ■主訴
 - 授業中の離席行動
 - ・他の友だちに手を出すこと
- ★対象児を含めた全体への支援、クラス・授業づくり
- ■支援計画
 - 授業参観(Bくんの行動観察)(11/20)…特支Co、教委
 - 授業参観(学級授業づくり)(11/27)…ACo、特支Co
 - 事後研修会(12/10)…ACo、特支Co、教委



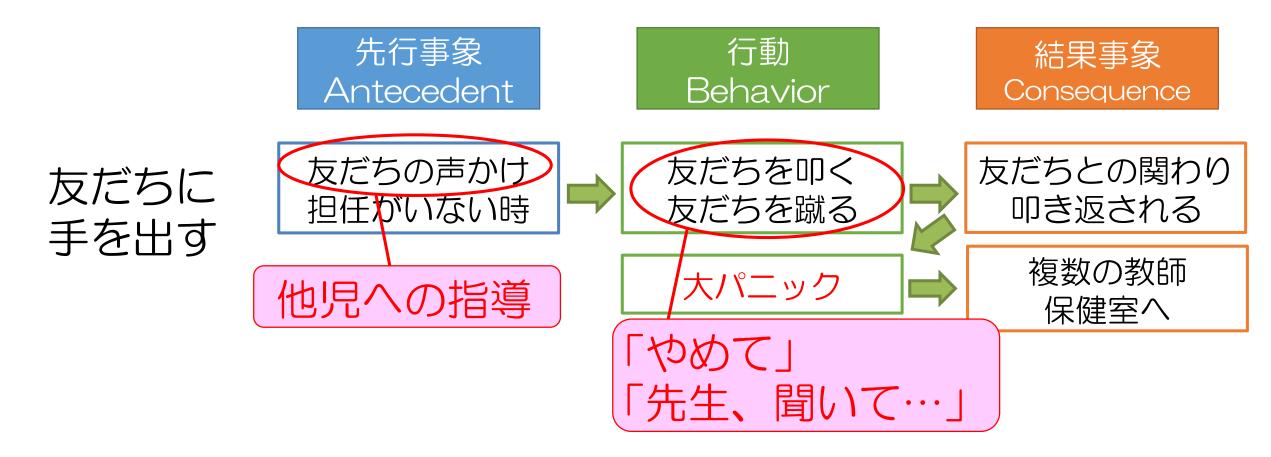
③事前アセスメント、支援計画の提案

- ■特支Coによる事前アセスメント
 - ■授業観察
 - 記述式ABC記録法で観察 対象児の行動を分析
 - ■担任との協議
 - ・観察記録の分析結果について
 - ・困った行動の整理
 - →支援の優先順位 「誰が」困っているのか



③事前アセスメント、支援計画の提案

■アセスメント結果(直接観察、聞き取りより)



③事前アセスメント、支援計画の提案

■アセスメント結果(直接観察、聞き取りより)

先行事象 Antecedent 行動 Behavior

結果事象 Consequence

授業中の離席

国語・算数の時間 先生の口頭説明 記述が始まる時



先生から注意 隣で個別指導

分からなかった ら聞いてね

「わかりません」

★できている時に注目してみましょう

④ACoとの打ち合わせ@いなみ野

■ACoと特支Coの役割分担

ACo (別府小)

- 通常学級での 教室環境設定
- 通常学級の 授業づくり

- WISC-IV分析
- LCSA分析
- 支援計画

特支Co (いなみ野)

- 対象児の行動分析
- 行動問題への機能的アセスメント

お互いの得意な所を活かした支援

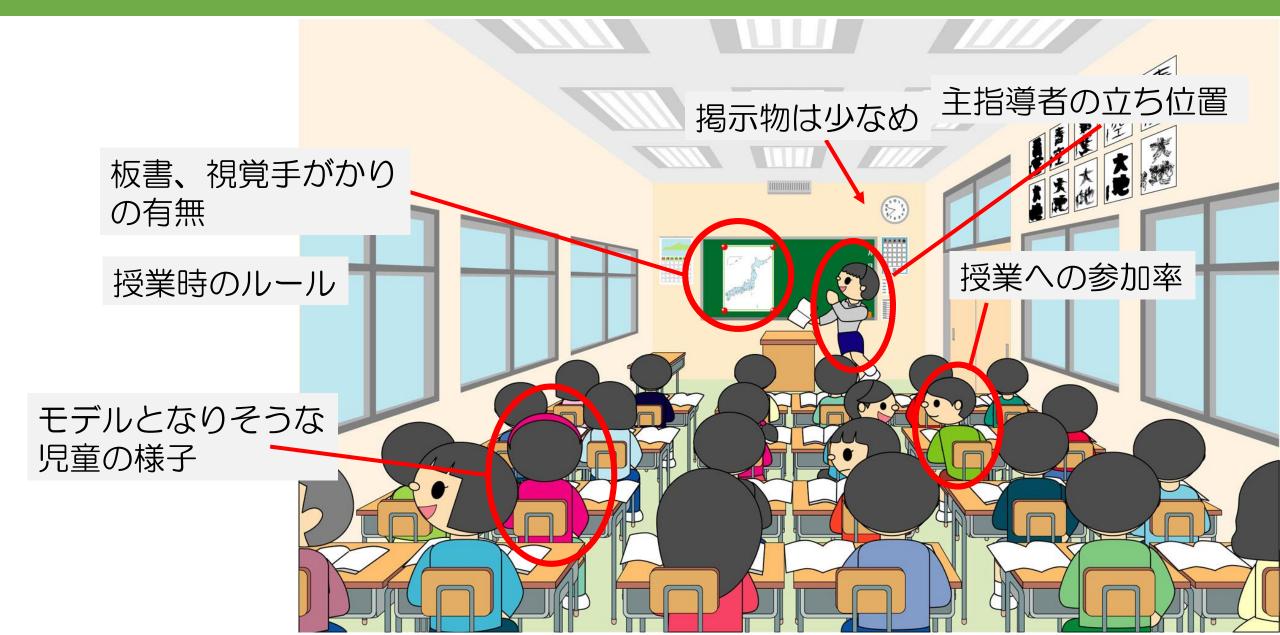
④ACoとの打ち合わせ@いなみ野



特支Coでは難しい→ACoの得意分野でカバー

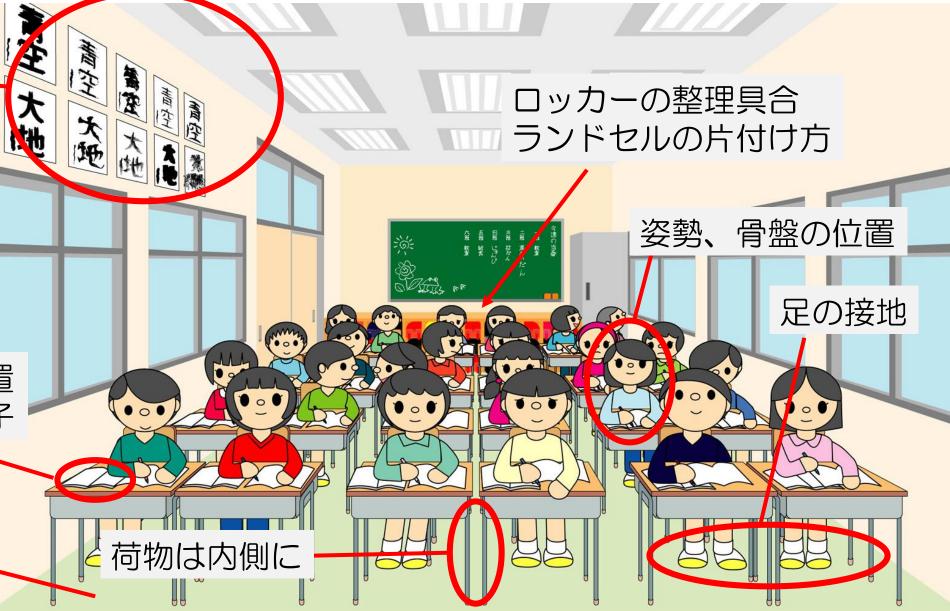
- 〇授業作りのコツ…UDL(Universal Design for Learning) 指示や板書の工夫、ルール決めなど…
- ○学級運営のコツ…教室の環境設定 できている児童をモデル、フォロー 褒め方のテクニック

4ACoとの授業参観



4ACoとの授業参観

作品の様子 人物画の耳の有無等



教科書とノートの位置 休み時間の机上の様子

ゴミはないか

④ACoとの打ち合わせ@別府小

■事後検討会での役割分担の確認

ACo (別府小)

- ○事後研修会講師「通常の学級における指導と支援」
- ○担任への助言
 - 授業中に今何に集中するのかを焦点化させる支援
 - できていることを言語して学級全体に伝える

特支Co(いなみ野)

- ○担任への助言
 - ・対象児への具体的なアプローチ
 - 日々のアセスメントの仕方(時間割を用いたアセスメント)

了事後研修会

ACoによる研修(35分)、教具展示「通常の学級における指導と支援」



Aco、特支Coとの個別相談 出席:担任、小学校Co

A小学校より

- 具体的な支援の方法や具体物が見られて分かりやすかった
- 授業の中で即実践できそうなことがたくさんあった
- 対象児童に合わせた支援方法がわかった
- 継続して支援いただけることがありがたい

了事後研修会

■小学校(通常学級)で必要な専門性

ACoからの視点

- 〇子どもと一緒に考え合いながら巻き込んで授業する力
- 〇困っている子どもに気づく力
- 〇子どもと関係を作る力(信頼関係、子どものサインを感じる)
- 〇ヘルプを出す力

特支Coからの視点

- 〇誰が困っているか整理する視点
- 〇スモールステップの柔軟な目標設定
- 〇複数教師で指導するチームティーチング(TT)

実践の成果と課題

- ■実践の成果
 - 特別支援学校CoとACoの強みを活かした支援

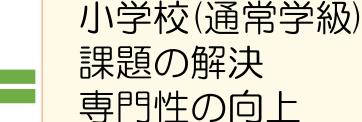
個へのアプローチ

- ・行動問題の改善にむけた支援計画
- 応用行動分析学



集団へのアプローチ

- 通常学級での学級、 授業作り
- UDL (Universal Design for Learning)

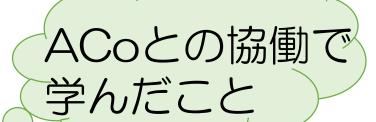


学びの場の保障

- 黒題
 - Acoの周知不足
 - ・ (他市町の) ACoの活用に対する抵抗、遠慮、煩雑さ

実践の中で学んだこと

- ■通常学級での現状
 - 特別支援教育への理解(Coを中心に)
 - UDLの浸透、実践
 - ・教育的ニーズのある児童への支援の模索
- ■通常学級への支援の視点
 - 教室の環境設定(ファイル、ロッカーの整理など)
 - ・学級でのルール作り、"聞き合う"環境づくり
 - ・全体への支援、すぐに実践できる支援

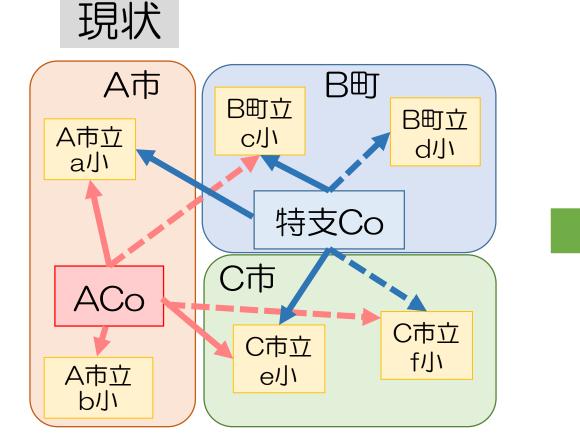


今後に向けて

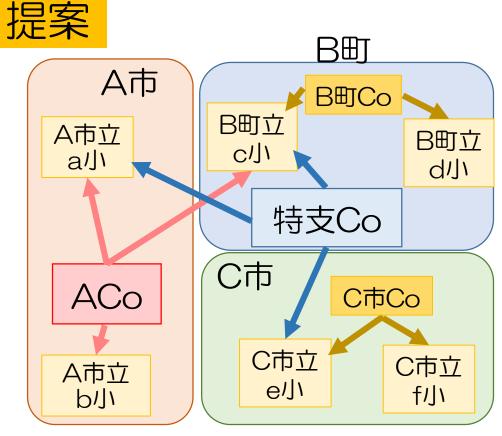
- ■ACoの専任化などの校務負担の軽減
 - 今回協働したACoは通級指導担当
 - →空きコマもあり、日中の授業参観が可能
 - ◆日中の授業参観などを行うためには、専任化など所属校の 校務負担の軽減が必要
- ■ACoの周知
 - ・他市町のACoに依頼することへの抵抗感や遠慮…
 - ◆実践あるのみ!やってみてわかること、周知拡大も

地域支援づくりへの提言

■小中Co(市町Co)を活かし、継続した多様な支援



常に特支Co、ACoが支援するため、 継続した支援ができないことも…



常に市町Coが支援。困難ケースはACo、 特支Coが支援。→市町小学校の支援力向上